



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月14日

東

上場会社名 株式会社テラプローブ

上場取引所

コード番号 6627

URL <https://www.teraprobe.com/>

代表者 (役職名) 代表執行役社長

(氏名) 横山 毅

問合せ先責任者 (役職名) 執行役CFO

(氏名) 中川 雅幸

(TEL) 045-476-5711

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	29,817	6.1	5,958	8.6	5,710	5.9	2,173	△15.5
2024年12月期第3四半期	28,110	7.9	5,484	5.0	5,390	△3.3	2,573	△11.3

(注) 包括利益 2025年12月期第3四半期 5,016百万円(20.3%) 2024年12月期第3四半期 4,170百万円(△39.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	238.94	—
2024年12月期第3四半期	282.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	89,575	56,630	43.3
2024年12月期	75,357	53,924	49.6

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 38,806百万円 2024年12月期 37,403百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	110.00	110.00
2025年12月期	—	0.00	—		
2025年12月期(予想)				—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,170	10.9	8,400	20.9	8,060	15.1	2,900	△17.4	318.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2025年9月30日現在の発行済株式数(自己株式数を除く)を使用しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料7ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2025年12月期 3 Q	9,282,500株	2024年12月期	9,282,500株
2025年12月期 3 Q	185,511株	2024年12月期	185,449株
2025年12月期 3 Q	9,097,035株	2024年12月期 3 Q	9,097,097株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

当社は、四半期決算補足説明資料をウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結会計期間において、サーバー向け及びAI関連製品の堅調な需要が続いたほか、特定顧客のEV向けロジック製品の取引拡大が寄与したことから、売上高は前四半期と比較して増加し、10,799百万円（前四半期比10.6%増）となりました。

営業利益は、減価償却費や用力費などの費用増を売上の伸びが吸収した結果、2,238百万円（前四半期比13.8%増）と、前四半期比で増益となりました。

また、台湾子会社における為替差益を主要因として、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益も増加し、それぞれ2,258百万円（前四半期比27.1%増）、881百万円（前四半期比52.1%増）となりました。

なお、当第3四半期連結会計期間において、法人税等669百万円、非支配株主に帰属する四半期純利益916百万円を計上しております。

当社グループの当第3四半期連結会計期間における売上高の製品別内訳は、以下のとおりです。

（単位：百万円）

	メモリ製品	ロジック製品	合計
当第3四半期連結会計期間	888	9,911	10,799
（参考）当期第2四半期連結会計期間	729	9,037	9,767

当第3四半期連結累計期間においては、車載向けロジック製品の受託量が在庫調整の継続により減少した一方で、特定顧客のEV向け製品が増加しました。加えて、サーバー向け及びAI関連製品も好調に推移したことから、売上高は前年同期と比較して増加し、29,817百万円（前年同期比6.1%増）となりました。

費用面では、用力費や人件費などのコスト増があったものの、売上拡大がそれらを上回ったため、営業利益は5,958百万円（前年同期比8.6%増）、経常利益は5,710百万円（前年同期比5.9%増）と、いずれも前年同期比で増益となりました。

一方、親会社株主に帰属する四半期純利益については、前年同期に計上した固定資産売却益の減少により、2,173百万円（前年同期比15.5%減）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間において、法人税等1,519百万円、非支配株主に帰属する四半期純利益2,393百万円を計上しております。

当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高の製品別内訳は、以下のとおりです。

（単位：百万円）

	メモリ製品	ロジック製品	合計
当第3四半期連結累計期間	2,200	27,616	29,817
（参考）前期第3四半期連結累計期間	2,268	25,842	28,110

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は89,575百万円となり、前連結会計年度末比14,218百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が1,718百万円、有形固定資産が11,591百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債は32,944百万円となり、前連結会計年度末比11,511百万円の増加となりました。これは主に、未払金が1,709百万円、長期借入金（1年内返済予定のものを含む）が8,398百万円それぞれ増加したことによるものです。

純資産は56,630百万円となり、前連結会計年度末比2,706百万円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益2,173百万円を計上した一方で剰余金の配当1,000百万円の実施等により利益剰余金が1,172百万円、為替換算調整勘定が228百万円、非支配株主持分が1,303百万円それぞれ増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期第4四半期において、当社グループでは、特定顧客のEV向けロジック製品の需要が継続し、サーバー向け及びAI関連製品も高水準を維持すると見込んでおります。これにより、売上高、営業利益、経常利益は当期第3四半期と比較して増加する見通しです。

親会社株主に帰属する当期純利益については、第3四半期に計上した固定資産売却益の反動により減少する見込みです。

以上の結果、当社グループの当連結会計年度における売上高は41,170百万円、営業利益は8,400百万円、経常利益は8,060百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は2,900百万円と予想しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,690,038	13,408,373
売掛金及び契約資産	10,807,755	11,184,004
原材料及び貯蔵品	513,445	544,650
未収入金	554,673	857,413
リース債権	1,117,045	1,179,784
その他	376,030	401,906
流動資産合計	25,058,988	27,576,133
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,476,923	13,011,581
機械装置及び運搬具（純額）	31,802,378	39,333,656
その他（純額）	5,624,862	9,149,993
有形固定資産合計	49,904,164	61,495,230
無形固定資産	222,805	277,539
投資その他の資産	171,418	226,655
固定資産合計	50,298,387	61,999,426
資産合計	75,357,376	89,575,559

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	433,163	387,932
1年内返済予定の長期借入金	1,310,000	5,178,379
リース債務	654	318,213
未払金	2,116,542	3,825,738
未払法人税等	867,933	931,408
契約負債	6,229	15,420
賞与引当金	1,237,429	1,670,155
役員賞与引当金	45,023	43,735
受注損失引当金	1,526	2,179
修繕引当金	5,021	10,489
その他	1,854,245	1,944,455
流動負債合計	7,877,771	14,328,108
固定負債		
契約負債	15,259	12,887
長期借入金	12,459,561	16,989,414
リース債務	981	406,125
退職給付に係る負債	226,155	228,450
資産除去債務	10,736	10,801
繰延税金負債	814,845	934,004
修繕引当金	9,616	16,787
その他	18,398	18,349
固定負債合計	13,555,553	18,616,821
負債合計	21,433,324	32,944,930
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,823,312	11,823,312
資本剰余金	7,611,322	7,611,322
利益剰余金	14,446,135	15,619,109
自己株式	△120,520	△120,748
株主資本合計	33,760,250	34,932,995
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	3,631,714	3,860,077
退職給付に係る調整累計額	11,223	13,175
その他の包括利益累計額合計	3,642,938	3,873,253
非支配株主持分	16,520,862	17,824,381
純資産合計	53,924,051	56,630,629
負債純資産合計	75,357,376	89,575,559

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	28,110,344	29,817,120
売上原価	20,602,420	21,752,482
売上総利益	7,507,924	8,064,638
販売費及び一般管理費	2,023,645	2,105,990
営業利益	5,484,278	5,958,647
営業外収益		
受取利息	20,903	39,643
受取手数料	136,846	113,464
その他	57,552	27,153
営業外収益合計	215,302	180,261
営業外費用		
支払利息	110,896	154,073
休止固定資産減価償却費	57,856	147,668
為替差損	73,382	122,994
その他	67,371	3,503
営業外費用合計	309,507	428,240
経常利益	5,390,073	5,710,668
特別利益		
固定資産売却益	686,015	403,583
地方自治体助成金	82,627	—
特別利益合計	768,642	403,583
特別損失		
固定資産売却損	26	20,911
固定資産除却損	0	3,281
減損損失	—	3,602
特別損失合計	26	27,796
税金等調整前四半期純利益	6,158,689	6,086,456
法人税等	1,515,766	1,519,422
四半期純利益	4,642,923	4,567,033
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,573,641	2,173,648
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,069,282	2,393,384
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△475,468	447,770
退職給付に係る調整額	2,694	1,951
その他の包括利益合計	△472,773	449,721
四半期包括利益	4,170,149	5,016,755
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,333,847	2,403,963
非支配株主に係る四半期包括利益	1,836,302	2,612,792

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号2022年10月28日)及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日)を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によって計算しております。

(セグメント情報等)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	10,128,558千円	9,925,981千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。